


Hewlett Packard
Enterprise

HPE IceWall

これからのデジタルワークプレイスを支える
国内シェアNo.1* 認証プラットフォーム

国内シェア
No.1*

5,000万
ユーザーライセンス
導入



* Webシングルサインオンパッケージ
市場シェア 2019年度(実績/出荷金額ベース) No.1
出典: デロイトトーマツ ミック経済研究所株式会社「個人認証・アクセス
管理型セキュリティソリューション市場の現状と将来展望 2021年版」

国内シェア
58.1%^{*1}

ライセンス
販売実績
5,000万
ユーザー

国内シェアNo.1^{*1} 認証プラットフォーム HPE IceWall

HPE IceWallは日本ヒューレット・パカードが国内で開発した認証ソフトウェアです。1997年の発売以来、日本国内においてミッションクリティカル用途を含む多数システムへの導入実績を持ち、現在までに合計5,000万以上のユーザーライセンスを販売、Webシングルサインオン製品として国内シェアNo.1^{*1}の実績を誇ります。

HPE IceWallが選ばれる3つの理由

HPE IceWallは25年以上にわたり幅広い業種、規模の認証基盤として数多く採用されています。

1 豊富な実績に基づく信頼性

累計5,000万
ユーザーライセンス
国内で15年以上に
わたってトップシェア^{*2}

2 安心の国内サポート

製品サポート拠点は日本国内。
迅速できめ細かい対応が可能
安心のメジャーバージョン
10年間^{*3}サポート

3 高品質・高性能・高可用性

ミッションクリティカル用途や
数百万ユーザー規模の
システムでの実績が裏付ける
安心のアーキテクチャー

HPE IceWallの特長

Webアプリケーション・ クラウドサービスの 改修不要

- OS・Webサーバー依存がないため幅広いWebアプリケーションへの対応が可能。ほとんどのWebアプリケーションでシングルサインオンを実現します。
- 認証連携の標準仕様 (SAML, OpenID Connect) への対応で、クラウドサービスとのシングルサインオンも可能です。

アクセス元やアクセス先に 応じ、認証方式の柔軟な 選択が可能

- アクセス元 (社内/社外)、アクセス先 (コンテンツ種別、機密区分等) に基づいて認証方式や認証の要素の数を変える等、ポリシーベースの柔軟なアクセス制御設定が可能です。
- オンプレミスだけでなく、クラウドサービスの認証にもポリシーを適用可能です。

大規模・ミッションクリティカル システムでも安心の アーキテクチャー

- リバースプロキシだけで数百万ユーザー規模の実績、数千ヒット/秒、数百ログイン/秒という高い処理性能を誇ります。
- すべてのモジュールで完全な二重化構成。どのモジュールがダウンしてもシステムが止まらないだけでなく、ログインセッションを維持します。

*1 Webシングルサインオンパッケージ
市場シェア2019年度 (実績/出荷金額
ベース) No.1

日本ヒューレット・パカード: 58.1%
出典: デロイト トーマツ ミック経済研究
所株式会社「個人認証・アクセス管理型セ
キュリティソリューション市場の現状と将
来展望 2021年版」

*2 ミック経済研究所より2005年以降に発
行された当該調査レポートに基づく

*3 販売開始から10年間

FIDO2パスワードレス認証対応

次世代認証の標準規格である「FIDO2」および「W3C Web Authentication」に対応した仕様を採用し、各種デバイス標準の生体認証と連携。ユーザーの利用端末を限定してなりすましリスクを軽減しながら、パスワード管理からユーザーを解放します。

Windows Hello
iOS Touch ID
iOS Face ID
Androidの生体認証
FIDO U2F セキュリティキー
FIDO2 セキュリティキー
その他認証方式

HPE IceWallは以下の認定を取得しています



HPE IceWallの主な機能

多要素認証

生体認証をはじめ、多様な方式と組み合わせた認証強化が可能。FIDO2に準拠した生体認証等によるパスワードレス認証にも対応。Webアプリケーションやクラウドサービスの改修が不要で広範囲のアプリケーションに対して多要素認証を適用。プラグイン方式によりさまざまな認証方式を容易に連携可能。

適用型認証

ユーザー、デバイス、アプリケーションのリスクに基づいた柔軟な認証ポリシーの設定・適用を実現。

Webシングルサインオン

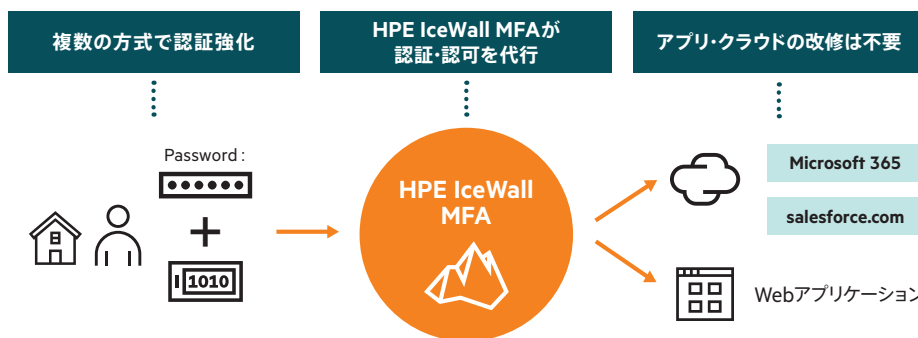
一度の認証で複数のWebアプリケーションへのログインを可能にし、セキュリティとアクセスコントロールの4A(認証・認可・管理・監査証跡)の統合を実現。

クラウドフェデレーション

パブリッククラウド/プライベートクラウドとの認証連携を実現。SAMLやOpenID Connectの方式に対応。

複数認証レポジトリ対応

複数の認証DBの中からID情報を探索。複数のActive Directoryにも対応。



導入効果

なりすましリスク軽減

労働環境の変化に伴うなりすましリスクを利便性を損なわずに軽減し、場所を問わずアクセスできるITシステム環境を実現します。

広範囲・柔軟な保護

Webアプリケーションやクラウドサービスの改修は不要。変更が難しいSaaSを含む、幅広いWebアプリケーションの認証を強硬化します。

パスワード管理負荷軽減

パスワードの管理からユーザーを解放することで、パスワードの使い回しなど情報漏えいのリスクを軽減します。

HPE IceWallのオープンAPI 認証・認可ソリューション

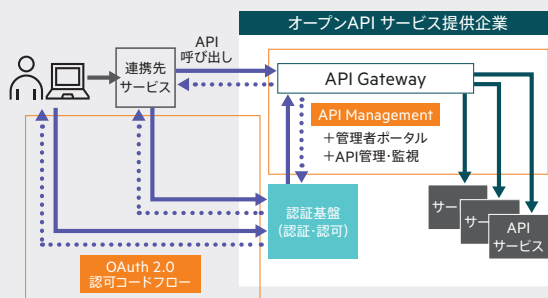
ユーザー同意に基づくオープンAPIアクセス基盤(OpenID Connect/OAuth OP)でセキュアな認証・認可環境の構築を実現

「FinTech」に代表される、オープンAPIを活用した外部サービスとの連携で、利用者に安心・安全なサービスを提供するための仕組みである「同意管理」や「認可管理」機能を提供します。

認証・認可の機能を本ソリューションに切り出すことで、以下のようないメリットが期待できます。

- 開発者がAPIの実装に注力できる
- 認証方式の追加・変更に対応可能
- 利便性・操作性強化によるカスタマーエクスペリエンス向上

オープンAPIを実装するには…? API概念図



HPE IceWallの基本機能

- Webアプリケーションのシングルサインオン機能(リバースプロキシ方式、エージェント方式、認証連携方式)
- 自動フォーム認証(11方式48パターンに対応)
- UserExit APIによる認証機能、認可機能のカスタマイズ
- クラウドサービスとの認証連携(Federation)
 - SAML IdP機能
 - SAML SP機能
 - OpenID Connect/OAuth OP機能
 - OpenID Connect/OAuth RP機能
- ID探索機能(C2C分散機能)
- 属性統合機能(C2D分散機能)
- 認証サーバーの自動フェイルオーバー機能
- パスワードリセット機能
- 簡易ポータル機能(Dynamic Menu Portal)
- クロスサイトスクリプティング対策機能
- SQLインジェクション対策機能

HPE IceWall MFAのみで対応可能な機能

- ポリシーベースの多要素認証
- 特定コンテンツアクセス時の追加認証
- ブラウザトークン機能
- FIDO認証機能
- パスワードレス認証
- 他社認証機能のプラグイン開発機能
- ネイティブアプリ対応機能(Web API)

HPE IceWall MFA/SSOの動作環境

OS、Webサーバー、認証DB(ディレクトリサーバー、RDB)が別途必要です。

- OS
- Red Hat Enterprise Linux
 - Windows Server

- リバースプロキシ用Webサーバー
- Apache HTTP Server
 - Internet Information Services (IIS)

- 認証DB
- Oracle Database
 - Active Directory
 - MySQL
 - OpenLDAP
 - PostgreSQL/Postgres Plus

- ブラウザ
- Internet Explorer
 - Edge
 - Safari
 - Firefox
 - Google Chrome



ぜひご登録ください

日本ヒューレット・パッカート合同会社
〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1



HPE IceWall製品ラインアップ

多要素認証環境の実現を視野に入れる場合はHPE IceWall MFAの導入をおすすめします。

HPE IceWall MFA 4.0	多要素認証
	適用型認証
HPE IceWall SSO 11.0	Webシングルサインオン
	クラウドフェデレーション
	複数認証レポジトリ対応
HPE IceWall Cloud Connection	IDaaS連携

対応する主な認証方式

- パスワード
- FIDO2 (指紋、顔、セキュリティキー)
- SAML認証/OIDC認証
- 指静脈
- メールOTP/SMS OTP
- ワンタイムパスワード(OATH準拠)
- マトリクス認証(PassLogic)
- クライアント証明書
- リスクベース
- 統合Windows認証
- PUSH認証
- 拡張機能(プラグイン開発で機能拡張可能)

認証方式によって別途デバイスや連携ソフトウェアが必要になる場合があります。



クラウドサービスとの接続実績

- Microsoft 365
- Google Workspace
- Salesforce Platform

ほか実績多数

詳細・動作環境はWebにて最新情報をご確認ください。

www.hpe.com/jp/icewall-mfa-req

安心のメジャーバージョン10年間サポート

メジャーバージョン販売開始から10年間のサポートを提供します。
(当該バージョンが動作するプラットフォームが別途サポートされていることが条件です。)

HPE IceWallに関する情報は

製品最新動向、動作環境、多数のお客様事例、最新の技術レポート、FAQ、充実した情報をご提供。ぜひご利用ください。